長野県立美術館
東山魁夷館コレクション展 2023　第Ⅰ期

長野県立美術館（東山魁夷館）では、2023 年度の「東山魁夷館コレクション展　第Ⅰ期」を下記のとおり開催します。ぜひ、取材をお願いします。取材を希望される場合は、当館広報担当まで事前にご連絡ください。

1　期　間

令和 5(2023)年 4 月 13 日(木)～令和 5(2023)年 6 月 20 日(火)

＊休館日＝水曜日(但し 5 月 3 日は開館します)

≪緑響く≫1982 年

2　場　所

長野県立美術館(東山魁夷館)

(長野市箱清水 1-4-4 善光寺東隣)

3　開館時間

9:00～17:00(最終入館は 16:30)

4　観覧料(本館 NAM コレクション展共通)

一般 700 円、大学生及び 75 歳以上 500 円、高校生以下又は 18 歳未満無料

5　内　容

連作「白い馬の見える風景」の起点となった代表作《緑響く》や、東山が約 10 年をかけて取り組んだ「唐招提寺御影堂障壁画」の制作に取り組む中から生まれた《桂林月夜》、《灘江暮色》、《黄山雨過》など、モノクロームの世界を中心に紹介します。また、絶筆となった《夕星》を展示します。

―関連イベント―

ギャラリートーク(担当学芸員による展示解説)

(1)　日　時：令和 5（2023）年 5 月 20 日（土）14:00～

(2)　場　所：東山魁夷館　展示室

(3)　参加費：無料（ただし、観覧料は必要）

(4)　その他：申込み不要

※諸般の事情により、変更が生じる場合があります。

東山魁夷館　外観

※裏面に東山魁夷館年間展示スケジュールあり

長野県立美術館
(副館長兼広報・マーケティング室長)米山秀明
(学芸課　展覧会担当)松浦千栄子
(電話)026-232-0052(FAX)026-232-0050
(H　P)https://nagano.art.museum/
(MAIL)nam-pr@naganobunka.or.jp

「東山魁夷館　コレクション展 2023」

平成 2(1990)年に開館した東山魁夷館は、画家本人から寄贈された作品に加え、後に収集、寄贈された作品を含めると所蔵点数は 970 点あまり。2023 年度は、《緑響く》や《白馬の森》、《行く秋》など本制作 30 点あまりを 5 期に分け、日本の古都を描いた「京洛四季」や「大和春秋」の連作、ヨーロッパの自然や街並みを描いた風景シリーズ、「白い馬の見える風景」や唐招提寺御影堂障壁画の準備作など、自然を深く見つめ、静謐な世界を表現した東山芸術の全容を、制作過程などと併せてご紹介いたします。

■第Ⅰ期　令和 5(2023)年 4 月 13 日(木)―6 月 20 日(火)
連作「白い馬の見える風景」の起点となった代表作《緑響く》や、東山が約 10 年をかけて取り組んだ「唐招提寺御影堂障壁画」の制作に取り組む中から生まれた《桂林月夜》、《灘江暮色》、《黄山雨過》など、モノクロームの世界を中心に紹介します。また、絶筆となった《夕星》を展示します。

■第Ⅱ期　令和 5(2023)年 6 月 22 日(木)―8 月 22 日(火)
連作「白い馬の見える風景」から《水辺の朝》、《草青む》とその習作群をはじめ、《沼の静寂》、《緑の窓》など夏の風景を描いた作品、《石の窓》やドイツ・オーストリアの旅で得られたスケッチ、習作をご紹介します。

■第Ⅲ期　令和 5(2023)年 8 月 24 日(木)―10 月 31 日(火)
学生時代の東山が志賀高原を描き帝展に出品した《山谿秋色》や、《紅翳》、《紅葉の谷》、大和路への取材から生まれた《秋思》など、東山が描いた様々な秋の風景をご紹介します。また、ドイツに取材した《窓》や、フランスの公園を描いた《静唱》などをご覧ください。

■第Ⅳ期　令和 5(2023)年 11 月 2 日(木)―令和 6(2024)年 1 月 16 日(火)
連作「白い馬の見える風景」のうち最大の作品《白馬の森》を中心に、楓の落葉が黄金色に敷き詰められた《行く秋》、幻想的な雰囲気漂う《夕紅》、《木枯らし舞う》など晩年描いた秋の景色などを展示します。

■第Ⅴ期　令和 6(2024)年 1 月 18 日(木)―令和 6(2024)年 4 月 2 日(火)
長野県の厳しい冬の様相を描き出す《霧氷の譜》や《冬の旅》をはじめ、春の訪れを描いた《春兆》や、《祭りの夜》、《柿生の里》など、学生時代の初期の作品をご紹介します。

長野県立美術館
(副館長兼広報・マーケティング室長)米山秀明
(学芸課　展覧会担当)松浦千栄子
(電話)026-232-0052(FAX)026-232-0050
(H　P)https://nagano.art.museum/
(MAIL)nam-pr@naganobunka.or.jp